



**萩市**  
HAGI

# 議会だより

2008. 1.15 No.7

編集 / 議会だより編集委員会 発行 / 萩市議会  
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



矢代神楽舞（旭）

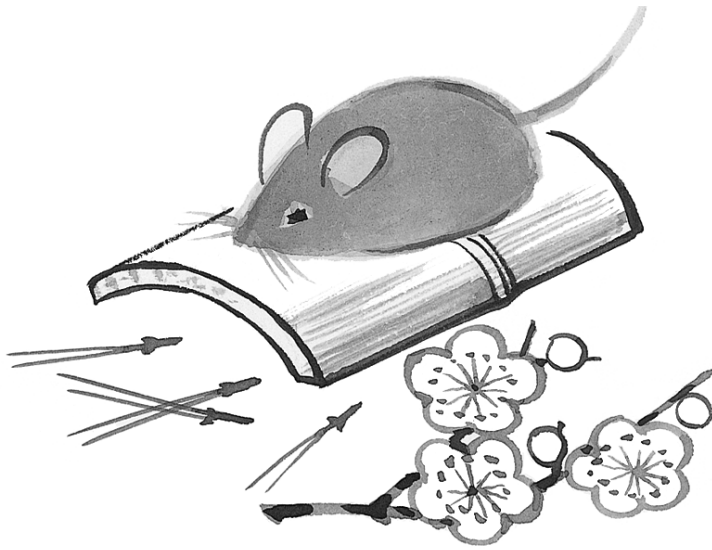
## 12月定例会

一般質問	3~10
12月定例会	12~13
議員提出議案2件	15

P



**1月20日 萩市駅伝競走大会**



# 賀春



萩市議会議長  
青木 賢次

## 年頭にあたり

### 更なる躍進の年に

市民の皆様、明けましておめでとうございます。本年も健やかで希望に満ちた初春をお迎えになられましたことと、お慶び申し上げます。

皆様には、平素より市政に対しまして暖かいご理解と多大なご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして昨年も着実に萩市の発展への基盤を固めてまいりましたが、ここに新年を迎え、一層の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

ご承知のとおり、現在の社会経済情勢は少子高齢化・国際化・情報化が急速に進行しています。このような時にあたり、萩市も例外ではなく、克服すべき多くの課題を抱えており、行政需要はその量・質とも益々複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあります。

このような中、昨年は数々の事業を進めてまいりました。平成十七年度から改築工事を進めていた育英小学校、消防署佐々並分遣所が完成するなど教育施設の充実や救急業務の迅速化が図られるようになりました。上津江浄水場の完成は安全安心な水の供給ができることとなりました。また、観光客数も四年ぶりに増加をみることができました。これは、「世界遺産萩シンボジウム」の開催や映画「長州ファイブ」の全国公開、NPO萩観光ガイド協会の設立・人気の萩八景遊覧船の発着場の整備・笠山虎ヶ崎の展望台オープンなど観光施策への努力の表れです。「萩の真ぶく」など新たな萩ブランドの申請など全国に向けた展開も着々と進行しているところです。

また、議会として特に重点を置いておりました高速交通網の充実につきましては、萩・小郡高規格道や萩三隅道は順調に進んでいるところですが、山陰自動車道萩・益田間が国土交通省が公表した「道路の中期計画」素案で計画路線として位置づけられたことは大きな成果であったと言えます。

また、「萩まちづくり懇話会」や「地域協議会」「タウンミーティング」の実施により、萩市のまちづくりや地域振興について広く意見を市政に反映させる、言わば住民主体の萩市づくりのための施策を進めてまいりました。私ども決議機関と致しましては、より豊かで住みよい萩市をめざして、今後更に創意工夫を重ね、全ての市民の皆様方の信託とご期待に応えられるよう決意を新たにしているところです。

市民の皆様には、どうか本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

# 一般質問



藤田 克弘  
(緑風会)

## 大井浦地区漁業集落環境整備事業の促進について

【問】この事業は、平成十八年度から二十七年までの期間内で、大井浦・後地・貞平等の地区内の集落排水施設や集落道・防災安全施設等の整備を行い、生活環境の改善を図るものです。市は現在、厳しい財政状況下ですが、住民生活に密着した事業については、優先して整備促進を図るべきと思いますが、市長の所見をお尋ねします。

【答】現在、萩市における下水道建設事業は、萩地域の川内・山田地区及び浄化センター改築工事の公共下水道事業、椿南地区の農業集落排水事業、三見・

大井浦地区の漁業集落環境整備事業を計画的に進めています。生活に密着した事業については、各地区住民の声を聞きながら、今後の萩市の財政運営については、慎重を期して、事業期間内の整備を促進するため最大限努力していきたいと思えます。



大井浦地区

## 市民病院の経営状況について

【問】市民病院は、一般会計からの多額の繰り入れにもかかわらず、毎年、純損失を計上しているという状況です。

【答】市民病院の経営状況について、現状をどのように分析されているのか、問題点は何かあるのかをお尋ねします。また、病院経営の今後の見通し、あり方についてどのように考えているのかをお尋ねします。

【答】萩市民病院を同規模の公立病院の平成十八年度実績と比較した場合、経営的には平均よりも上に位置しています。しかしながら、地方財政計画のルールに基づく一般会計からの繰り入れ後、経常赤字が続いていままので、黒字へ転換できるように努めなければなりません。骨太の方針二〇〇七に基づき、総務省が示す公立病院改革ガイドラインに則って、経営効率化・再編ネットワーク化・経営形態の見直しという三つの視点で取り組みを進めていきます。



近江 郁宣  
(緑風会)

## ワンコイントラスを廃止し、定額有料制への移行は

【問】萩市では、市所有の多くの主要観光施設の入場料や、駐車場料金が無料となっています。ワンコイントラス方式で収入を得ている施設もありますが、この際廃止して定額有料化を図

るべきと思います。また、今回整備された松陰神社前の交通広場のバス料金の設定についても、余りにも低すぎると思われます。市長の見解をお尋ねします。

【答】観光施設の有料制については、行政改革の一環として平成二十年十月からの実施に向けて検討しているところです。施設の維持管理には相当の費用がかかることから、使用料として徴収し、利用者に広く薄く負担してもらおうものです。松陰神社前交通広場の駐車料金の設定については、県の施設である交通広場という特殊性からトイレ、街灯など維持管理費用相当額を料金として徴収するもので、バスなど大型車は五百円、一般車は無料としたところです。



伊藤公旧宅

## 地域間（旧市町村間）連絡網の整備について

【問】広域合併した萩市にとって、地域間道路の整備は重要課題です。国道191号と大井相崎、福栄吉田を結ぶ道路の開設や、川上白馬と霧口を最短距離で繋ぐ国道262号の改修を、県、国に要望されているようですが、対応するためにも、産業・経済・生活面からも必要不可欠と思われまます。市長の考えをお尋ねします。

【答】国道191号と大井相崎、福栄吉田を結ぶ道路につきましては、今まで目処のたたなかった「萩く益田間」は多くの皆さんの大変なご努力により、国の「中期計画」素案の中で整備検討が示され、今後、萩東道路のルートの様子を見ながら推進してまいります。国道262号の川上白馬トンネルについては、多額な費用がかかるため、有料道路が無料になれば通行量も変わると思われ、要求を一つにまとめ引き続き、無料化に向け県に要望してまいります。



諸岡 皓二  
(市民リベラル)

## 野村市政14年目を 振り返って

【問】(一)今年も四ヶ月間で校区ごとに二十回のタウンミーティングが開催されました。この成果について、どのように公表され、また対処されますか(二)萩国際大学に我々の税金四十億円を投資、結果は民事再生となり、市民へ陳謝するお考えは(三)旧萩女子短期大学跡地を社会的弱者への福祉施設へ再建するお考えはありますか。

【答】タウンミーティングの内容については既に市報で一部お知らせしていますが、全体についてはホームページに掲載する予定です。また、意見・要望等については整理し、しっかり管理、対応していきます。大学への投資が無駄にならないように民事再生が行われたものです。この民事再生が成功するよう今後も努力を重ねていきます。旧



旧萩女子短期大学

女子短大の跡地の利用について市としては言える立場にありませんが、有効に活用されるよう期待しています。

## 市職員の服務規程 違反での処分公開 と市長の責任は

【問】度重なる市職員の飲酒運転に対し市長は厳しく指導すると弁明。十月末再度違反があり市職員のイメージダウンに繋がり「ONE FOR ALL・ALL FOR ONE」の精神、モラルに欠けた行為となり管理職および市長の責任は重大な事と受け止めなければなりません。何故公表されなかつたのですか、市長の考えをお尋ねします。

【答】職員が飲酒の上で駐車場内で運転した車を、他の車が避けようとして自損事故を起こされたことは事実です。すでに当該職員に対して厳正な処分を行うとともに所属長に対しても処分を行っていますが、相手方の大げさにしたくないとの思いから公表を差し控えたものです。なお、特別職については地方公務員法の適用がなく、通例では自戒として市長等の給与に関する条例の一部改正により給料の減額が行われているところです。



世良眞名夫  
(新誠会)

## 浜崎地区の 萩商港の利便性を

【問】萩商港は、離島航路の重要な拠点施設です。この地区は平成十三年に重要伝統建造物群保存地区に選定され、近隣には萩女の心意気を示す史跡「女台場」もあり、観光地のスポット的な地区です。しかしながら、この地区には公的な駐車場が無

く、大型バスの受入れが困難ですが、周辺の空き地を駐車場として整備されるお考えは。

【答】萩商港は、離島の玄関口であり、菊ヶ浜を含め萩市の観光地域ですが、離島航路や商港利用者の駐車場が少ないことや大型バスが駐車できないことから、管理者である山口県に対して駐車場の整備をお願いしています。

県においては駐車場としての利用について条例改正等を含めて検討されると聞いていますが、引き続き、県に対して強く働きかけていきます。



萩 商 港

## 萩市で結婚相談所の開設を

【問】市長は、常々若者の定住を盛んに訴えておられます。若者が萩で生活していくためには、積極的な取り組みが必要と考えます。そこで、萩市で結婚相談所を開設され、相談員を設けて結婚を希望する男女およびその家族等からの相談に応じ、お互いの希望を尊重しながら、結婚相手を紹介し良縁に結びつける方法が考えられませんか。

【答】かつては職場などに結婚のお世話をされる方がいたものですが、最近はいなくなりました。市内でも男女の「出合いの場づくり」のさまざまなイベントが行われてきましたが、一過性のような気がします。出会いのない男女が数多くおられる中で、信頼できる結婚相談の場を設ける必要があると考えますが、市役所で行った方が良いのか、民間で行ったほうが良いのか、その方法について検討します。



中村 洋一  
(公明党)

## 中央公園 整備計画について

【問】中央公園の整備は南東側にプレレパーク、その奥に児童館・新図書館の順で配置されています。この際、新図書館長の下、図書館を中心にした全体ゾーニングの見直しをし、児童館・プレレパークは本当に市民が必要としているのか否か、よく検討を重ね結論を出すべきだと思いますが、お尋ねします。

な発想で遊べる冒険遊び場設置の要望を受けたもので、今後指導員のもと運用を考えていきたいと思えます。



中央公園整備計画図

## 多重債務問題について

【答】整備計画は平成十六年二月に中央公園整備検討委員会から、基本方針や図書館・児童館・プレレパーク等のゾーニングについて答申を受け、その後議会に説明を行い、現在、着工しており見直しは考えていません。なお、児童館は、これまでに建設要望が出されており、議会においても議論してきました。また、プレレパークも、自由

【問】徴収部門・福祉課は勿論全庁で積極的に多重債務者の掌握に努め、「借金問題は必ず解決できる」という思いをもって一人でも多くの人を消費生活センターへ取り次ぐため、定期的な情報交換の場を持つと共に、多重債務処理後の生活支援を含め、消費者救済資金貸付制度の創設は考えられないかお尋ねします。

【答】全国的な問題であり、金融庁から相談窓口強化の要請も来ておりますので、消費生活センターと福祉・税・国保等の窓口との連携を図り、しっかりと対応していきます。消費者救済資金貸付制度の創設には相当額の預託金が必要であり、萩市にとつては厳しいのが現状です。現在は、多重債務解決策として自己破産以外に任意整理・特定調停・個人再生等の方法も増え、何らかの解決ができるようになったので、関係機関と連携して解決支援をしていきます。



丸田 勘次  
(新志クラブ)

## 高規格幹線道路「萩東道路」の整備について

【問】今後の道路整備の方向性は、今年中に策定される国の「中期計画」に左右され、萩東道路を含む山陰自動車道（萩～益田間）の整備は、新たな展開を迎えています。これまでの官民一体となつた取り組みの成果が期待される中、「中期計画（素案）」

の公表を受けて、その評価・整備方針はどのようになったのかお尋ねします。

【答】山陰自動車道（益田～萩間）については、十一月十三日公表された中期計画（素案）で、予定路線から完成二車線計画路線として、早期ネットワーク機能を確保する区間との点検結果となりました。今後、事業化の実現を図るためには、道路特定財源など必要な財源の確保と地域が抱えている課題など、地方における切実な実情・声を引き続き、国、関係機関に訴えていく取り組みが重要と考えています。そのことが萩東道路早期整備に繋がると考えています。



萩市東部道路の交通渋滞

## 「今魚店金谷線」と「玉江新川線」の整備について

【問】都市計画道路「今魚店金谷線」の一部供用開始に伴い、その交通体系も変化し、安心・安全な通行の確保等、国道191号（玉江新川線）タッチまでの早期整備が望まれています。併せて、接続する国道の歩道も狭隘なことから萩美術館浦上記念館までの一体的な整備が図れないか、今後の事業展開と取り組みについてお尋ねします。

【答】「今魚店金谷線」の整備は、文化財の外堀整備と山口県の街路整備の共同事業であり、現段階での新堀川までの整備が平成二十一年度に入れば予定と聞いています。国道191号（玉江新川線）タッチについては、県道整備としての、いろいろな条件調整が必要になっていきます。早期整備に向けて、全力をあげて山口県に要望していきます。また、国道の整備についても早期着手に向け、できるかぎりの運動をしていきたいと思っています。



守永忠世 (新風会)

# 全国一斉 学力テスト

## について

【問】今回の学力テストの結果について、文部科学省は原則として不開示とするよう指導したと報道されています。児童生徒の保護者、自治体の地域住民に情報公開をしないということは、義務教育に対する不信感や不安感を助長するものと危惧されます。教育長の考えをお尋ねします。

【答】四月に実施された「全国学力・学習状況調査」(実施対象は小六・中三)の結果について、萩市並びに各学校の平均正答率等の数字については、次のような理由により公表しませんでした。まず、この調査は限られた学力の一部であり、数値の結果の公表が学校の序列化をもたらす危惧があること。次に、実施児童生徒数が少ない学校にとつては、特定の児童生徒の結果に

なること。さらに、県内各市町もこれらの理由により公表をしない方針です。



小規模デイホーム 朝陽の家

## 高齢者および在宅介護 支援者対策について

り、在宅介護をされる方の健康状態や精神面での支援が必要不可欠です。今後の対応についてお尋ねします。

【問】介護は市民の最大の不安要因です。社会全体で支え、介護サービスを誰にとつても利用しやすいものとし、特にホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスについての充実を図

【答】介護保険制度がはじまり、家族介護への支援は在宅サービスの訪問介護・通所介護・通所リハビリテーション・短期入所サービス・福祉用具・住宅改修等充実されてきました。介護保険サービスと周辺サービスである緊急通報システムによる緊急時支援・生活支援給食サービスによる見守りや栄養の確保等により在宅生活の支援を行っています。施設サービスも「かわかみ苑」の増床も行われることになっていきます。今後ともきめ細かく対応してまいります。



小林正史 (新志クラブ)

## 第三セクターの 今後について

【問】現在萩市にはさまざまな形態の第三セクターと呼ばれる会社があります。会社の存在は自治体財政に大きく影響を与えます。設立経緯・事業内容等地域の事情もありますが、「萩市行政改革大綱実施計画」にも、

うたわれているよう類似団体の統廃合・民間譲渡等、精査されてはどうでしょうか。

【答】第三セクターのなかには民間事業として運営したほうが良いと思われるものもあります。各地域で色々な経緯があり設立されたもので、第三セクターが置かれている環境、持っている機能は地域によってさまざまです。例えば、道の駅は単に物販施設ではなく、地域の物産販売の拠点として、また、行事等の中心として地域の大事な組織となっているものもあります。もう少し時間をかけて今後そのあり方について議論、検討します。



保育園での園児

## 就学前児童に対する 支援について

【問】現在さまざまな先進的な子育て支援が行われています。少子高齢化が進む中、私立・公立の幼稚園・保育園が園児の取り合いをすることは、真の幼児教育・幼児保育の姿ではないと考えます。

今後の就学前児童に対する事業展開をお尋ねします。

【答】少子化が進行する中、保育園や幼稚園では入園児童数が定員を割れる状況にあります。今後少子化の進行が予想されることから、公立保育園の廃止または統廃合や認定こども園の導入も視野に入れた将来の萩市の保育所運営について協議するために、保育園・幼稚園関係者、保護者および市民代表、学識経験者、行政関係者からなる「萩市保育所運営検討協議会」を設置しています。

本年度中に将来の方針を出していただくこととしています。



岡 通夫  
(政 和 会)

### 新市建設計画に 基づいた耕畜連携 農業の確立を

【問】豊かな土壌なくして安全で安心できる農産物は産まれません。これを果たす役割は畜産事業のさらなる振興です。そして地産地消を念頭に食の安全・安心を基本とした萩市の特別栽培基準を示し、集団等を単位とした体系を確立すべきと考えます。併せて直売など流通機構の充実が必要だと思います。今後の対応をお尋ねします。

【答】市では、耕畜連携による健全な土づくりによる安全・安心農産物生産に努力しています。特に「あぶらんど萩農協」では化学肥料・農薬の使用量を削減した「エコ農産物」を推進しており、消費者との信頼関係によるブランド化と有利販売を図っているところです。農家の担い手不足などから特別栽培基準を一律に示すことは難しい面も

ありますが、畜産農家の増頭対策にあわせ、耕種農家の努力により萩市農産物のブランド化と流通の強化を図っていきます。



萩市老人クラブスポーツ大会

### 療養病床の削減計 画に対し萩市の対 応や支援策は

【問】社会的入院に区分されると退院を余儀なくされ、自宅にも戻れないなどで多くの人が不安を抱えています。入院抑制に對して介護分野の在宅サービスや老人保健施設、自宅介護の支援など制度的には多少示されています。しかし詳細は明らかでなくこの人達の受け皿の姿がみえませんが、今後の対応・支援についてお尋ねします。

【答】療養病床の再編に伴う受け皿整備については、県の策定する「地域ケア体制整備構想」の中で示されます。医療サービスが必要が高い方には、引き続き医療療養病床で対応できるように。また、医療の必要性が低い方のためには、現に入院している病床について、必要な医療を確保しつつ、介護サービスを充実した介護保険施設等への転換により、再編後においても適切な介護・医療サービスが受けられるよう県に対して強く求めていきます。



大村 赳夫  
(新 誠 会)

### C型肝炎ウイルス治療費 の公費助成はできないか

【問】C型肝炎は早期に適切な治療を行えば、多くは大事に至らないといわれています。C型肝炎ウイルスにはインターフェロン治療が有効だとされています。当市にも、インターフェロン治療を受けている方がいます。しかし、その治療

費は高額で難渋されています。治療費の公費助成はできないかお尋ねします。

【答】C型肝炎の萩市の患者数を確認できる資料はありませんが、全国では五十万人とされています。C型肝炎治療に有効とされるインターフェロン治療は一回に七〜八万円かかり、患者の負担は大変です。高額な医療費に対しては各保険者の高額療養費制度があり、手続きも変更され窓口での支払いは一定基準額だけで済むようになりました。治療費の公費助成については国で来年度に向けて検討中であり、その動きを見守りたいと考えています。



### 脳梗塞など急性期 医療の充実を

【問】市民病院の神経内科の医師の勤務態様が、常勤から非常勤へと変わりました。

そのことで、市民の間に動揺が広がっています。

脳梗塞は最初の三時間が生死の分かれ目といわれます。

急性期医療・救急医療に注力して、市民の不安をめぐって欲しいと思います。医師の補充・急患の搬送について尋ねます。

【答】全国的な医師不足が蔓延する中、医師の引き揚げにより機能が欠落する病院が増加しています。新医師臨床研修制度をきっかけとして研修医が都市部へ集中し、山口大学など地方の大病院は募集定員を充足できていないのが実情です。現在も医師確保に向けて交渉を続けていますが、難航しています。脳梗塞患者への対応については市内の病院と連携するとともに、大学など専門病院へ症例相談し、速やかに搬送するなどの取り組みを実施しています。

**C型肝炎ウイルス検査を**  
受けられる方に



宮内 欣二 (日本共産党)

### 農業の活性化へ どのような道筋を 示すか

【問】米価一万円時代で農業や地域崩壊への不安が高まっています。市長は対話集会でどんな独自策を打ち出すのかと問われ「自分たちで考える」といわれました。昨年三月に発表した「萩市農業農村振興指針」一言も触れていません。何故、指針を示して一緒に考えようといわなかったのか。この指針は活性化への道筋にならないのか。

【答】農業農村振興指針は、合併後の農業振興を図る基本的な流れを示したものです。今、制度そのものが大きく変わろうとしている中、萩市は品目横断的経営安定対策の担い手としての組織を県下で一番多く育成しています。しかし、米だけでは経営は成り立ちません。農業の中核が兼業農家であるという実態

の中、全国の先進事例などを研究し、お互いに知恵を出して努力する必要があります。「何々をやりたい」というやる気のある提言には支援していきます。



集落での農道管理

### 七十五歳以上の後 期高齢者医療制度 の改善を

【問】四月から七十五歳以上の後期高齢者医療制度が始まります。山口県は保険料が全国でも高く高齢者の暮らしを圧迫します。負担を軽くする方法はありませんか。今度の制度では保険料を滞納すると保険証が取上げられます。改善できませんか。住民の意見を反映する仕組みを作る必要はありませんか。国に改善を求めているのですか。

【答】保険料については、高い高齢者の医療費を下げないと、保険料は下がりにくいです。住民の声を反映させるため、後期高齢者医療制度の中に、議会と懇話会が設置されています。今後は議会等の運営において民意を反映させるため、しっかりと議論していくことが必要と考えます。国への要望については、後期高齢者医療制度は初めての制度であり、今後の円滑な運営ができるよう、医療費の問題も含め内部で勉強していきたいと思えます。



左野 忠良 (政和会)

### 離島の防火対策に ついて

【問】萩四島の災害の発生時には、市の常備消防力の支援は離島のため望みません。各分団を軸として住民一致の自主・自助の対応しかありません。島特有の消火用水不足は免れず、防火水槽の設置や消防機動力および

附帯備品整備、拡充は重要ですが、十分な整備の必要性を痛感します。離島の消防力強化整備を。その対応は。

【答】常備消防力の及ばない地域であるところの離島における消防力の充実強化につきましては、防火水槽設置をはじめとする消防力の整備計画を見直し年次的に強化・整備を図っていきます。

本年十月に見島地区で発生した火災事例を一つの教訓として、消防力はもとより消防体制および災害対応についても今一度見直しを図り、災害時における離島の消防力の向上を目指していきたいと考えます。



おにようず

### 離島航路について

【問】離島の定期船航路は、国の指定補助航路として、萩海運の運行経営赤字を、国・県・萩市の補助金で補填し運航されています。山口県は補助金の減額策が浮上しているとのこと。島の住民に尚一層の負担増に繋がり、市の補助金の増額にもなり市財政にもしわよせは必定です。減額案は理解できません。減額阻止にどう対処されるのですか。

【答】山口県補助金の減額の申入れに対して、二十年度県予算に対する知事要望、山口県市長会議や山口県離島振興協議会による知事要望など、事あるごとに継続について県に対して要望してきました。昨今の燃料費高騰により離島航路事業の運営は大変厳しいものとなっており、多大な支出を伴うこととなりません。今後も、機会あるごとに粘り強く県補助金が継続されるよう対応していきます。





斉藤 眞治  
(市民リベラル・民主党)

### 新堀駐車場と

### まあーるバス

【問】新堀駐車場を取り巻く環境は、大変厳しい状況です(一)二十四時間開放型駐車場移行へ(二)駐車料金の値下げと将来展望は。

【答】現まあるバスのコース(西・東)に北(大井出張所)中(ウエルネスパーク・梅林園)南(三見出張所)コースを所要時間(一時間程度)での追加はできないかお尋ねします。

【問】新堀駐車場の二十四時間開放は、防犯等駐車場の管理上困難です。駐車料金の値下げについては、特別会計の性格上なかなかできない問題です。新堀駐車場の将来展望については、平成十八年度決算における監査委員の意見にもありますように、今後、駐車場の在り方について総合的に検討していきます。

まあーるバスのコースを追加することについては、経費の問題、競合することとなる民間バス事業者等との問題などがあり困難です。



まあーるバス市役所前停留所

### サテライトとしての萩駅舎

【問】萩まちじゅう博物館構想の基本計画および行動計画において、サテライト空間・施設・実物展示システムの中で、自然と歴史の展示館・萩駅舎をどのように位置づけられるのか。ま

た「鉄道の父」であり、長州フアイブの一人である「井上勝」翁の東京駅にある銅像を萩駅舎の前庭に移転し、駅舎と周辺の整備ができないかお尋ねします。

【答】萩駅舎については、椿地区のまちじゅう博物館の拠点施設として、「井上勝」にスポットを当てた展示や萩往還の紹介などを行っています。

「鉄道の父・井上勝」の銅像については、今後情報収集に努めるとともにJR東日本等と話し合っていきたいと思えます。



西元 勇  
(新誠会)

### 大井橋の拡幅改良と大井・越ヶ浜間迂回路新設は

【問】一九一号は沿線住民にとつては生活道路であり、山陰自動車道とは違った意味での生命線でもあります。大井橋の拡幅改良についての今後の見通しについて、また、大井・越ヶ浜間の迂回路として「やすらぎ苑」から門前・猪熊線を結ぶ、市道あるいは林

道・農道等を踏まえた道路新設の考えはないかお尋ねします。

【答】大井橋については、国において重要な管理区間として昭和六十一年より今年度まで、橋の維持・安全等、恒常的に調査点検が行われており、今後も安全確保のため適切な維持管理に努めるとのことです。大井・越ヶ浜間の迂回路については、大井地域の羽賀線の整備を優先して取り組んでおり、萩東道路の早期整備が大井橋の問題解消にも繋がります。計画および工事用道路がどのような形になるかを含め、無駄のないよう全体の計画を見ながら取り組んでいきます。



山陰本線 大井猪熊第一踏切

### 若者向け住宅の建設について

【問】合併後の新市の最大の課題の一つが人口減少と少子高齢化の進行です。このような課題への対応策としては、若者向け住宅の建設など定住促進を含めた総合的な施策の展開が肝要ではないでしょうか。若者向け住宅の建設は、広域化し、分散化した市の拠点となる新たな地域発展への種時きと史料されます。市長のご所見を伺います。

【答】萩市では、大島団地、福栄の桜団地等、若者向けの住宅を建設してきました。実際に若い年齢の方々もたくさん住んでおられます。大島地区では、若い世代の漁業従事者からの要望もあり、若年層の人口も増えていることから、来年度より新たな住宅建設の準備をしていきます。若者向け住宅は、萩市の発展のためにも若者の定住と一体で考えていく必要があり、地元産業の発展との兼ね合いで進めていきます。



江原任子 (公明党)

# 史跡「女台場」の 保全・整備につ いて

【問】「女台場」は外国艦隊の防禦のため、諸士から奥女中・妻子に至るまで、土民間自らの手で総動員で菊ヶ浜土壘築造が成された長州魂の今に伝わる史跡です。

荒廃の一途をたどる現況を憂い窪地の湿地帯を整備する手だてにもなり、造成して周遊観光できるよう、海岸からのアクセスも考えては如何でしょうか。所見をお尋ねします。

【答】女台場の周辺は、昭和四十八年の史跡指定当時に比べると、宅地開発が進み大きく変わってきました。周辺の道路は狭隘で、これまでもさまざまな視点から対応策を研究してきましたが、関連用地の取得問題などで具体的に進展させるまでには至りませんでした。女台場とその周辺をどのような形で保存で

きるか、アクセスの方法なども含めてさらに調査、研究していきたいと思えます。



女台場

## 寄付条例の 導入について

【問】寄付条例とは、自治体があらかじめ自然保護や、福祉の充実など複数の政策メニューを示し、市民や郷土出身者や萩市に縁のある個人や団体に政策を選んで寄付してもらい、基金として積み立て、政策を実現する制度です。住民のニーズが直接市政に反映される効果があり、既存の制度と併せ導入される考えはないかお尋ねします。

【答】萩市ではこれまでも多額の寄付をいただき基金に積み立てています。また、「元氣なふるさと創出寄付顕彰条例」により顕彰し後世に伝えていくところと、ご提案のありました特定の政策目的に寄付を募るといふ手法ですが、現在整備中の中央公園については、既に寄付が寄せられています。また、これから各種記念事業などに寄付をお願いすることも考えています。今後ふるさと納税(寄付)制度の創設にあわせて整理し、手法を検討します。



横山賢治 (新風会)

## 副市長制度を どのように市政に 活用するのか

【問】地方自治法の改正に伴い従来の助役一人制度が、二名以内で名称を副市長とする条例が三月議会で可決されました。この制度がめざすところは、市長の職務の分担、軽減にあると思えます。来年度の予算編成

【答】萩市ではこれまでも多額の寄付をいただき基金に積み立てています。また、「元氣なふるさと創出寄付顕彰条例」により顕彰し後世に伝えていくところと、ご提案のありました特定の政策目的に寄付を募るといふ手法ですが、現在整備中の中央公園については、既に寄付が寄せられています。また、これから各種記念事業などに寄付をお願いすることも考えています。今後ふるさと納税(寄付)制度の創設にあわせて整理し、手法を検討します。

や方向づけをされるこの時期です。市長のお考えを問うものです。



萩市役所

【問】平成十九年四月に地方自治法の改正を受けて副市長定数条例を制定し、定数を二人以内としたところです。合併前の萩市には市長をはじめ五人の特別職等がいましたが、合併後、二人となったため、必要な場合には副市長を二人置くことができようにしたものです。現在、副市長には、入札事務、行事への参加、苦情処理をはじめ、市長が不在時やその時々に応じた対応をお願いしています。今後、委任事務等について考えていきたいと思えます。

【答】平成十九年四月に地方自治法の改正を受けて副市長定数条例を制定し、定数を二人以内としたところです。合併前の萩市には市長をはじめ五人の特別職等がいましたが、合併後、二人となったため、必要な場合には副市長を二人置くことができようにしたものです。現在、副市長には、入札事務、行事への参加、苦情処理をはじめ、市長が不在時やその時々に応じた対応をお願いしています。今後、委任事務等について考えていきたいと思えます。

## 付加価値行政推進 について

【問】地域経済の低迷、財政の緊縮の中で、いかに市民に活力と潤いの感じられる行政運営はできないものか、現職員II人材から人財IIへの職員意識の高揚を計るべく、組織の活性化策の検討を問うものです。

【答】優秀な人材の確保策として社会人の全国公募を十年以上前から実施しており、学芸員・考古学・情報処理・デザインの専門職、図書館長、博物館長、市民病院事務部長を採用しています。

また、職員の意識改革と能力開発を進めるため、計画的かつ体系的な研修・自治大学校や山口県等への職員派遣・職員提案制度・女性職員の積極的登用等を行うとともに、地域の課題の研修の場としてタウンミーティングへの参加を促すなど、人材育成に努めています。

# 平成19年度12月補正予算の概要

## ■ 一般会計

### 1、補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
30,143,771	653,389	30,797,160

### 2、歳出予算の主なもの

(単位：千円)

費目	事業名	補正額
【一般管理費】	◎職員退職手当基金管理事業 定員適正化計画による合併後10年間における職員の大量退職にかかる所要財源を確保するため、計画的に基金への積立てを行う。	71,000
【財産管理費】	◎財政調整基金管理事業 福祉援護基金の廃止に伴う処分金及び地方財政法の規定による前年度の純繰越額の二分の一相当額を今後の財政の健全な運営のため、積立てを行う。	92,355
【障害者福祉 推進費】	◎就労奨励サポート事業 障害者自立支援法施行以来、通所授産施設の利用者にあつては、受取工賃を上回る利用者負担金を支払うことにより施設の利用を控える状況にあるため、新たに県独自の支援策により、施設に対して就労支援金や作業環境の改善に要する経費を実績に応じて支給することにより、利用者負担を軽減し、利用者の就労意欲を高めるとともに自立を支援する。	2,356
	◎重度障害者医療助成事業 重度心身障害者の医療費の自己負担額に対して助成を行い、障害者等の負担の軽減を図るもので、利用の実績により補正を行う。	25,272
	◎障害福祉サービス費給付事業 市内の障害者通所授産施設が、新たに県から就労継続支援事業所に指定されたことに伴い、給付基準による訓練等給付費を支給する。また、市内の既存の障害者施設が平成20年度から障害者自立支援法による新体系サービス施設へ移行するため、サービス利用者について、利用する上で必要となる障害程度区分判定のための医師意見書の作成を行う。	4,889
【減量推進費】	◎リサイクルセンター等管理運営事業 第二リサイクルセンターの早期完成に伴い、一部施設の供用開始を早め、施設の効率的な運営を図る。なお、一部施設の稼働に伴い、不要となる廃プラスチックの中間処理にかかる業者への委託料を減額する。	1,372
【橋りょう 維持費】	◎萩地域橋りょう維持管理事業 常盤橋の老朽化により橋脚部の断面破壊が起こり、橋脚上にある支承が沈下し危険なため、早急に補修を行う。	17,346
【文化財 保護費】	◎萩城跡保存修理事業 崩壊した萩城時打矢倉跡の石垣の応急対策工事の実施により、崩壊法面の被害拡大を防ぐとともに、次年度以降の石垣修復事業に向けた石垣カルテの作成、測量調査及び基本設計を行う。	10,500
【体育振興費】	◎2011山口国体準備事業 国体カヌー競技のうち、スラローム競技に使用する予定コースの一部に仮設のコースを設置し、流速・流量の測定を行い、そのデータを基に平成20年度の実施設設計に取り組む。	3,460
【土木施設 災害復旧費】	◎土木施設災害復旧事業 8月2日の台風5号による土木施設災害の復旧事業費。災害箇所：萩地域2件（手水川長木線、悴ヶ坂線）福栄地域2件（北谷線、深草佐々連線）	15,973
【林業施設 災害復旧費】	◎田万川地域林業施設災害復旧事業 8月2日の台風5号による林業施設災害の復旧事業費。災害箇所：田万川地域1件（林道真谷線）	1,544

# 12月定例会

12月萩市議会定例会は、11月29日～12月13日の15日間の会期で開催され、平成19年度一般会計補正予算（第3号）外、議案34件、議員提出議案2件を可決しました。

## 総務委員会

### ○平成19年度萩市一般会計補正予算（第3号）

13ページ参照

### ○萩市職員の修学部分休業に関する条例

職員の公務に関する能力の向上に資する修学のための部分休業について規定するもの。

### ○萩市職員の高齢者部分休業に関する条例

職員の定年退職前の現役離職準備のための部分休業について規定するもの。

### ○萩市職員の自己啓発等休業に関する条例

職員の公務に関する能力の向上に資する修学又は国際貢献活動を行うための休業について規定するもの。

### ○萩市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児のための短時間勤務制度の導入等について所要の改正を行うもの。

### ○萩市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

本市職員の給与を国家公務員の給与改定に準じて改定するため、所要の改正を行うもの。

### ○萩市特別会計条例の一部を改正する条例

萩市福祉援護資金貸付事業特別会計を廃止するため、所要の改正を行うもの。

### ○萩市手数料条例の一部を改正する条例

社会保障協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律の制定に伴い、戸籍事項の証明に係る手数料の免除について規定の整備を行うため、所要の改正を行うもの。

### ○萩市福祉援護基金条例を廃止する条例

当該基金を廃止するため、条例を廃止するもの。

### ○美祢市萩市競艇組合を組織する地方公共団体について

### ○美祢市、美東町及び秋芳町の廃置分合に伴う山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

### ○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について

### ○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

### ○山口県市町総合事務組合の財産処分について

## 審査概要

一般会計補正予算では、橋りょう維持費の常盤橋一部補修工事における、施工後の対応について説明が求められ、現在応急措置として桁下にジャッキを設置し十分な補強を図るとともに、平成20年度より健全度調査等を実施し、逐次補修対応を進めながら橋の延命化を図るとともに、通行者の安全確保に努めていきたいとの説明がありました。また、文化財保護費の萩城跡

時打矢倉跡の石垣崩壊に伴う調査設計費及び応急対策工事費については、市民団体等との連携による石垣の点検と予防及び財源確保について質疑があり、今後市民団体や関係者等との連絡を取り合いながら対応するとともに、国県補助金の確保に努めていきたいとの答弁がありました。

## 教育民生委員会

### ○平成19年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

14ページ参照

### ○平成19年度萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算（第1号）

14ページ参照

### ○平成19年度萩市老人保健事業特別会計補正予算（第3号）

14ページ参照

### ○平成19年度萩市介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

14ページ参照

### ○平成19年度萩市介護保険事業（介護サービス事業勘定）特別会計補正予算（第1号）

14ページ参照

### ○平成19年度萩市病院事業会計補正予算（第1号）

### ○萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれの設置及び管理に関する条例

萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれの設置に伴い、条例を制定するもの。

### ○萩市救護所設置条例の一部を改正する条例

萩市救護所の管理運営を指定管理者に代行させることに伴い、所要の改正を行うもの。

### ○萩市国民健康保険診療施設設置条例の一部を改正する条例

萩市国民健康保険むつみ診療所高俣出張所の廃止に伴い、所要の改正を行うもの。

### ○萩市一般廃棄物処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例

萩第二リサイクルセンターの設置に伴い、所要の改正を行うもの。

### ○山口県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少等について

### ○指定管理者の指定について

萩市救護所及び萩市無田ヶ原口・福祉複合施設おとずれの管理運営を代行する指定管理者に社会福祉法人萩市社会福祉事業団を指定することについて、市議会の議決を求めるもの。

## 審査概要

第二リサイクルセンターについては、リサイクル拠点施設としての機能や雇用関係について審査を行いました。関連して、昨今のごみ分別は異物混入の割合が高くなりつつあり、当施設はごみの搬入のみに限らず、紙すき・廃油石鹼・ガラス細工等の実験や衣類のリフォームなどリサイクル学習もでき、これを機に市民に解りやすい分別方法の周知徹底と、捨てずに再利用を図る意識啓発に期待されると、委員長より付帯的に報告がありました。

### 建設委員会

- 平成19年度萩市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市特定地域生活排水事業特別会計補正予算（第1号） 14ページ参照
- 平成19年度萩市水道事業会計補正予算（第1号）
- 萩市営住宅管理条例等の一部を改正する条例  
公営住宅等から暴力団員を排除するため、入居者の資格等について所要の改正を行うもの。
- 萩市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例  
地方公務員法及び地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、一般職の職員の処遇に準じて、所要の改正を行うもの。

### 審査概要

「萩市営住宅管理条例等の一部を改正する条例」では、運用にあたり暴力団員の判断はどのようになされるのかとの質疑に対し、既に警察と情報の提供に関する協定を締結しており、住宅入居及び同居の届出の際警察へ照会を行い、暴力団員の登録の有無を確認し判断するとの説明がありました。委員からは警察等関係団体及び関係する各課で十分な連携をとって対応されたいとの要望がありました。



11月28日 萩市議会として冬柴国土交通大臣に萩東道路の早期実現にむけて要望しました。

### 産廃処分場建設問題調査

#### 特別委員会活動報告

これまでの特別委員会並びに関係団体等の活動取り組み状況を報告します。  
(時系列による)

〈諸活動報告〉

- 9月6日 萩市議会全議員による産業廃棄物最終処分場建設予定地視察
  - 9月7日 萩・福栄 水と命を守る会臨時総会
  - 9月9日 産廃建設反対大井集会・反対看板設置（大井市場地区）
  - 9月13日 萩市産廃対策室との協議・特別委員会開催
  - 10月6日 産廃問題講演会「子孫にツケを残す産業廃棄物最終処分場 管理型処分場なら安全なのか？」サンライフ萩にて
  - 10月30日 地元選出山口県議会議員との懇談会
  - 11月21日 山口県産廃担当部長及び山口県議会への挨拶訪問
  - 11月30日 萩・福栄 水と命を守る会役員との意見交換会
  - 12月6日 特別委員会開催
  - 12月14日 阿武火山群及び周辺地域のジオパークについての研修会
- 特別委員会は、福栄地域産業廃棄物最終処分場に関する市民生活への影響について、調査するとともに、全委員で建設反対の行動を行うこととしております。
- この産廃処分場問題は、福栄地域だけの問題ではなく、商業や観光産業、農水産物等の風評被害が見込まれるなど萩市全体の問題でもあります。

### 反対

住民にとって大切な施設である診療所の存廃でありながら、知らなかったという人が半数いました。大事な問題が、周知徹底されず、意思をしっかりと確認することもなく一方的に決定されることが、萩市のあるべき姿でしょうか。住民があきらめの気持ちになるのが推測できませんか。高俣がおかれている現状を考えてください。小学校、中学校がなくなり、高校の廃止も決まっています。支所や出張所のある集落でも「限界集落」だと言われ、集落崩壊が一気に進むことになりかねません。時期尚早であり賛成できません。

#### 議案第一三三三号

#### 萩市国民健康保険診療施設設置条例

#### 例の一部を改正する条例

〈むつみ診療所高俣出張所廃止について〉  
に対するそれぞれ反対・賛成の討論が行われました。賛成多数で可決されました。

### 賛成

むつみ診療所高俣出張所は建物も老朽化が進み、医療機器も整備されていないことから十分な医療態勢とは言えない状況です。今回廃止について地域の代表者で構成される地域協議会やタウンミーティング等で説明されたときに特に反対意見もなかったことから住民の理解は得られたものと思われ、「ぐるっとバス」による移動手段の確保をすることで通院に不便の無いように配慮し、吉部地区のむつみ診療所に集約する方が住民に安心、安全な医療が提供できると思います。

## 平成19年度12月補正予算の概要

## ■ 特別会計

(単位：千円)

特別会計名	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
<b>国民健康保険事業（事業勘定）</b> 今回の補正は、国・県が国保システムを更新することに伴いシステムの互換性を保つため、市の国保システムを更新するための経費と、平成20年度から保険者に特定健診・特定保健指導が義務づけられることから、データ管理のためのシステム構築にかかる経費及び4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整によるものです。	7,930,147	6,081	7,936,228
<b>国民健康保険事業（直診勘定）</b> 今回の補正は、医療用機械器具費の整備にかかる国からの補助（特別調整交付金）内示に伴うもの、患者に対する投薬量等の増加に伴い不足する医薬材料費等の追加、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整によるものです。	449,200	21,103	470,303
<b>老人保険事業</b> 今回の補正は、給与改定に伴う職員人件費の調整です。	8,862,443	13	8,862,456
<b>介護保険事業（保険事業勘定）</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整です。	5,598,794	11,999	5,610,793
<b>介護保険事業（介護サービス事業勘定）</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整です。	123,500	△1,199	122,301
<b>簡易水道事業</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整です。	374,800	△7,181	367,619
<b>公共下水道事業</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整及び事務費の調整です。また浄化センター清掃業務委託にかかる債務負担行為の補正です。	2,060,900	9,884	2,070,784
<b>特定環境保全公共下水道事業</b> 今回の補正は、給与改定に伴う職員人件費の調整です。また、処理施設維持管理業務委託等に係る債務負担行為の補正です。	87,200	8	87,208
<b>農業集落排水事業</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整及び事務費の調整です。	826,900	△240	826,660
<b>漁業集落排水事業</b> 今回の補正は、4月の人事異動及び給与改定に伴う職員人件費の調整及び事務費の調整です。	647,000	△280	646,720
<b>特定地域生活排水事業</b> 今回の補正は、給与改定に伴う職員人件費の調整です。	59,800	4	59,804

## 可決された議員提出議案

### 離島航路補助制度の改善を求める要望決議

離島航路は、離島と本土を結ぶ唯一の公共交通機関であり、離島住民の生活生命線である。萩市では年間約17万人の利用があり、その重要性は、本土における国道・県道に匹敵するものである。

山口県の日本海側に離島をもつ萩市においては、日本海の荒波に耐えうる頑丈な船舶による運航を余儀なくされており、これに係る経費は多額である。加えて、昨今の歯止めのかからない原油高により、運航に係る燃料費が高騰している。離島航路事業者である萩海運(有)においては、経費のさらなる節約や船舶の適正管理に努めているが、もはや経営努力の域を超えている。今後も、この状況が続けば、離島航路事業の運営は、ますます厳しいものとなる。

ところで、国の離島航路補助金は、離島航路事業欠損額の75%を補助する定率補助方式であった。しかし、平成6年度の制度改正により、標準的な賃率や経費単価に基づき算定する標準化した欠損額を補助する定額補助方式に改められた。また、平成8年度に離島航路補助制度における経営改善制度を導入し、一定の収支率(標準収支率)に満たない航路について、補助金の一定割合(5%)を上限としてカットされることとなった。さらに、山口県においては、平成20年度から航路欠損額に対する補助制度の縮小が予定されている。

これが実施されれば、補助金縮小部分の負担については、萩市に転嫁されることとなる。そして、最終的には、受益者負担という観点から、運賃の値上げ等に対応せざるを得なくなり、島民にさらに負担をかけることになる。

ついては、離島航路の安定的な運航を確保するため、国におかれては、現在の定額補助制度を改め、離島の地域特性や実情にも十分配慮した補助制度への見直しと燃料高騰に対する補助金の増額を要望する。

また、山口県におかれては、今後も現行の補助制度を継続されるよう、強く要望する。

以上、決議する。

平成19年12月13日

関係行政庁・両院議長・山口県知事 宛

萩市議会

### 道路整備財源の安定的な確保を求める意見書

道路は、豊かな市民生活や活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的なインフラであり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる社会の実現を図るためには、道路整備財源の安定的な確保は引き続き重要である。

国におかれては、道路整備に対する市民の要望が依然として強いことを踏まえ、下記の事項について特段の配慮がなされるとともに、このような地方の実情に即した道路整備の重要性を深く認識され、地方における道路整備を着実にを行うための予算を確保の上、平成20年度予算編成に十分反映されるよう強く要望する。

記

1. 道路特定財源については、平成20年度以降も現行の税率水準を維持する法案を今年度内に確実に成立させることにより、安定的かつ確実な道路整備のための財源として確保すること。  
また、自動車関係諸税を含めた今後の抜本的な税制改革の議論に際しては、地方の道路整備の推進に支障が生じることのないよう、財源の確保について配慮すること。
2. 地方が真に必要な道路整備を行うにあたっては、道路特定財源の地方への配分割合を高めること等により、地方における道路整備財源の充実に努めること。
3. 平成20年度以降も地方道路整備臨時交付金制度を継続し、交付対象の拡大及び地方の財政状況に応じた交付率の引き上げ等の措置を講ずること。
4. 今後10年間を見据えた道路の中期計画を策定し、地方が望む真に必要な道路整備を計画的に進めること。
5. 将来の山陰自動車道の当面活用となる路線としての、一般国道191号「萩・三隅道路」の早期の整備を図ること。
6. 日本海国土軸を形成し、社会資本の整備の観点からその必要性が望まれる「山陰自動車道(益田～萩間)」の早期事業化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年12月13日

関係行政庁・両院議長 宛

萩市議会



田万川  
地域

伝統料理教室



川上  
地域

ふるさとまつり



萩  
地域

椿西小 夢プロジェクト



須佐  
地域

赤米フェスタ



むつみ  
地域

ふるさとまつり



旭  
地域

萩往還 ささなみおいでん祭



福栄  
地域

シクラメンフェア

### つれづれなるままに



萩市では厳肅で、落ち着いたとしてもよい式典でした。こういった形で、市民の皆様ができる処で、できる範囲で、市政・まちづくりに参加していただけるように、行政・議会が環境づくりを今後も進めていかなければなりません。

(T・M)

今年、私にとって唯一昔ながらの正月を感じられたのも成人式の和服姿でした。風を揚げたり、こまを回したり、羽根突きをした人がどれくらいいたのでしょうか。門松を立てて、着物であいさつをする人がどれくらいいたのでしょうか。ちよつと感傷的に幼いころを思い出したりしました。

「荒れる成人式」と毎年マスコミに取り上げられ、式典の是非も問われましたが、どの自治体でも引き続き行っているところを見ると、意味を感じている人の方が多いのではないかと思います。

平素めったに見かけることのない和服姿には心が和みますし、市内には673人もの新成人がおられるということには希望が持てます。正月らしい行事が年々見られなくなるなかで、

- 議長 木村 靖枝  
副議長 平田 啓一  
委員 大村 任子  
岡 通夫  
長岡 義太郎  
松尾 義人  
宮内 欣二  
守永 忠世  
横山 秀二

市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

議会だよりも同じメンバーで七号目を発行することができました。

委員はそれぞれ役割分担をし、持てる能力を發揮しています。委員会ではお互いに忌憚のない意見を出して議論を重ね、せんないけれど楽しい会議になるよう努めています。そのような中で編集した「議会だより」いかがでしたでしょうか。

●表紙の説明

約八五〇年前に矢代地区に疫病がはやり、その疫病を鎮めるために矢代神社の横に疫神社を建立し、神楽舞を奉納したのが始まりと言われています。この神楽舞は矢代地区の世帯数が三戸になるまでは(現在十七戸)奉納し続けるという願掛けをあわせて行っていたため現在まで受け継がれています。奉納は夏・秋です。

### 編集後記